

# だんだん



## 夏の装い

「帯をこう折ると美しく見えますよ」。一人で着こなせるように丁寧に浴衣の着付け方を教える、この道40年のキャリアを持つ根津ふみいさん(稲荷町3・67歳)。自宅で着物の着付け教室を営む傍ら、開館当時からキナーレでの指導に携わっています。キナーレでは1月と8月を除く毎週木曜日に着物着付け教室(7月は浴衣)を開催しています。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

## 主な内容

- 2008夏 越後妻有 大地の祭り ..... 2-3
- 駅通り七夕まつり・ミニ大地の芸術祭/新農業委員 ... 4-5
- 「森の学校」キョロロへおいでよ ..... 6-7
- 協働のまちづくり情報 ..... 8-9
- 地域の風～支所からのたより～ ..... 10-11
- Oh! myクラス/なじよもなじよも ほか ..... 12-13
- まちの話題 TOPICS ほか ..... 14-15
- 県消防大会開催/お知らせ・ガイド ..... 16-21
- この時 熱中・夢中 ..... 22

# 「2008夏 越後妻有 大地の祭り」

## 会期後半（8月17日～31日）のお知らせ

③

今回は「2008夏 越後妻有 大地の祭り」のうち、8月17日(日)から31日(日)に行われる催し物をお知らせします。会期終盤は、新しい形のフリーマーケットや迫力のある舞台公演も開催します。ぜひご参加ください。

問合せ 観光交流課芸術祭推進室 ☎757-2637 / まつだい農舞台事務局 ☎595-6310



地元の祭りに鬼太鼓座やアーティストが加わって、盛り上げます！

- ◎8月26日(火) ニツ屋・諏訪神社秋祭(十日町)
- ◎8月26日(火) 川治・妻有神社奉納演奏大会(十日町)
- ◎8月27日(水) 芋川・行者様祭り(中里)
- ◎8月30日(土) 上山・諏訪神社秋祭り(中里)

### 「越後妻有 大地の祭り」 イベント・カレンダー (8月)

全日	内容
	「カボチャの空に、民話の星々」(鉢・旧真田小学校、午前10時～午後5時) 「遺影撮影ワークショップ」(名ヶ山写真館、午前10時～午後5時)
1 金	こどもサマーキャンプ(～4日)
2 土	「小脇 夏の学校2008」(小脇、午前10時～午後6時) 「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) ミュージックコンサート「かぼちゃライブ」(鉢・旧真田小学校、午後4時～5時)
3 日	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「木の実とハッパのワークショップ」(鉢・旧真田小学校、午後1時～2時30分)
4 月	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
5 火	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
6 水	
7 木	里山悠遊学びの旅第一弾「末盛千枝子さんと行く越後妻有・絵本とアートの旅」(～8日)
8 金	
9 土	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
10 日	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
11 月	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
12 火	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
13 水	「峠集落の運動会」(星峠、午後3時～)
14 木	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「里山かくれんぼ」(大蔵寺高原、午後3時(予定)～)
15 金	「明後日新聞社主催アサッテカップ」(筋平、午前10時～午後4時) 「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
16 土	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「伊沢創作和紙であかりをつくろう」(犬伏、午後2時～4時)
17 日	「越後妻有レインボーハット2008」(節黒城跡キャンプ場、午前10時～4時)(～31日) 「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
18 月	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
19 火	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
20 水	
21 木	
22 金	
23 土	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「繭から生糸を引よう」(蓬平・繭の家、午後1時30分～3時) 「里山かくれんぼ」(蓬平、午後4時～5時)
24 日	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「どろんこ！土壁のワークショップ」(小出の家、午後3時～5時)
25 月	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
26 火	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分)
27 水	
28 木	
29 金	
30 土	大人の夏休みツアー「越後妻有 五感を呼びさますアート・芸能・温泉・自然・食のおもてなしツアー」(～31日) 「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 里山ミュージックフェスティバル「音・楽・市」(まつだい農舞台周辺、午前10時～午後8時)
31 日	「世界でひとつだけのベリージャムをつくろう」(ナカゴグリーンパーク、午前10時30分～11時30分) 「原始未来レイヴ」(節黒城跡キャンプ場、午前11時～午後9時) 儀明劇場公演「儀明遥想」(儀明劇場一倉一、午後3時～4時30分)

### 後半の主な催し イベント・ワークショップ

#### 関口恒男 越後妻有レインボーハット2008

森の中に竹や木の枝で高さ約5m、直径約10mのシエルターを作り出す。晴れた日は、水と鏡のプリズムから虹色の光が内部に投影される。

●日時 8月17日(日)～31日(日) 午前10時～午後4時 ●会場 節黒城跡キャンプ場(川西) ●参加費 無料  
(イベント「原始未来レイヴ」…8月31日(日)午前11時～午後9時 参加費500円)

#### 古巻和芳 繭から生糸を引よう

作家と集落の養蚕経験者が指導者となり、昔ながらの座繰機を使って糸を引く体験講座。小さな糸巻きに絹糸を巻いた、自分だけのストラップをおみやげに。

●日時 8月23日(土)午後1時30分～3時 ●会場 繭の家(松代・蓬平) ●参加費 大人1,000円、小学生500円(入館料込み) ●定員 20人

#### 里山かくれんぼ

里山を走り回る缶けり大会。子ども、大人、お客さん、集落のおじい

ちゃんもみんなで楽しむスポーツ。5人で1チーム、個人・グループ出場者募集中！

●日時 8月23日(土)午後4時～5時 ●会場 蓬平(松代)

#### 小出の家 どろんこ！土壁のワークショップ

昔の土を使って小出の家を塗ってみよう！子どもは泥作り、大人は壁塗り。みんなで楽しみながら土壁を塗ろう。21～28日には公開制作も。

●日時 8月24日(日)午後3時～5時 ●会場 小出の家(中里・小出) ●参加費 500円

#### 里山ミュージックフェスティバル「音・楽・市」

「音」と「楽」をテーマにしたフリーマーケット。地元と全国各地の物産、クラフト、芸能関係の屋台が勢ぞろい。ミニコンサート、ワークショップなどを開催します。夏休みを締めくくると農舞台プロイベントです。

●日時 8月30日(土)午前10時～午後8時 ●会場 まつだい農舞台周辺 ●料金 無料(イベントにより一部有料)

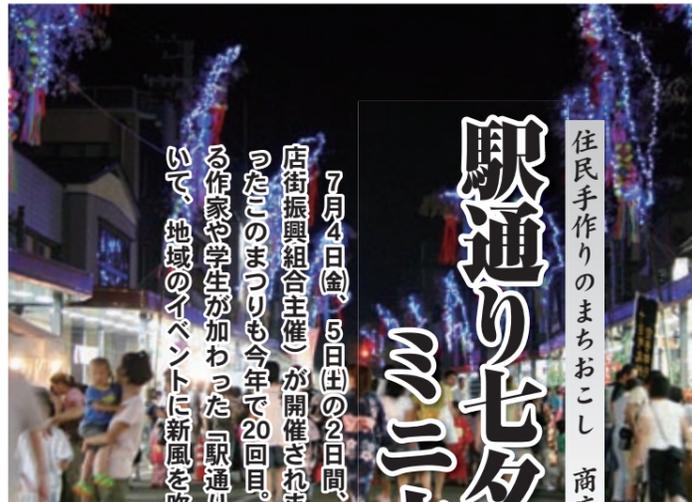
#### 儀明劇場公演「儀明遥想」(はるかなるおもい)



5年目を迎える、文楽人形遣い吉田勘縁による儀明劇場公演。今年の公演は文楽人形と地元芸能「神楽」、そして日本のジャズ界をリードしてきた横田年昭の共演。未知なるものが出会う、三位一体の新たな即興音楽劇を創り出します。

●日時 8月31日(日)午後3時～4時30分 ●会場 儀明劇場一倉一(松代・儀明)  
●料金 大人前売3,000円(当日3,500円) 小・中学生無料 ●出演 吉田勘縁、木偶舎、横田年昭、永田砂知子、納見義徳、室野神楽

住民手作りのまちおこし 商店街にぎわう



# 駅通り七夕まつり ミニ大地の芸術祭

7月4日(金)、5日(土)の2日間、「駅通り七夕まつり」(十日町市駅通り商店街振興組合主催)が開催されました。駅通りににぎわいを呼ぼうと始まったこのまつりも今年で20回目。昨年から、大地の芸術祭に参加している作家や学生が加わった「駅通りミニ大地の芸術祭」も併せて開催されていいて、地域のイベントに新風を吹き込んだ一大イベントになっています。



池田光宏さん作「by the window-十日町夏バージョン2008」

駅通り商店街をおおう約50本の七夕の笹飾り。色とりどりの飾りとイルミネーションが映えます。商店の軒先には園児たちの願いごとが書かれた短冊が掲げられ、日中も宵も商店街を行き交う人を和ませました。両日とも、夕方6時から歩行者天国にした通りで、「下町俄」の山車の特設ステージに地元ミュージシャンやアートユニットのライブがにぎわいを呼ぶ中、商店街振興組合のメンバーが金魚すくいや飲食の模擬店を出して、来場者をもてなしました。

## 大地の芸術祭をきっかけに まちづくり

4年前の七夕まつりから、第2回大地の芸術祭で駅通りに飛行体の作品「GO.FLIGHT」を展開した林剛人丸さんも参加。昨年から、林さんが勤務する筑波大学の学生や、

## 農家の相談所

### 十日町市農業委員

# 新委員決定!

農地のことなら何でも相談してください

◆問合せ  
農業委員会事務局  
☎757-3286

6月29日(日)、3年間の任期満了に伴う農業委員会委員の一般選挙告示・立候補受付が行われ、各選挙区とも立候補者が委員定数と同数で無投票となりました。このため市選挙管理委員会では、7月6日(日)に選挙会を開き、下表の40人の当選を確定しました。農業委員会は、選挙選出による40人と市長が選任する7人の合計47人で構成されています。各委員の今後の活躍が期待されます。

## 農業委員の主な仕事

- ◆農地の権利移動や農地転用の審査・許可
- ◆規模拡大を図る人などへ、農地利用集積と経営改善支援
- ◆耕作放棄地対策と農地パトロールの実施
- ◆農業者年金加入推進と受給手続きの手伝い
- ◆情報事業として「全国農業新聞」の普及拡大
- ◆農業者の相談受付など



## 新農業委員 (任期：平成20年7月20日～平成23年7月19日)

※敬称略

選挙区	氏名(年齢)	住所・推薦団体	選挙区	氏名(年齢)	住所・推薦団体
第1選挙区 (定員3人) 十日町・川治・六箇地区	南雲 敏夫 (71)	中村	第6選挙区 (定員7人) 中里地区	樋口 富行 (57)	荒屋
	長津 高吉 (71)	川治上町1		藤ノ木秀一 (60)	小出
	村山 隆義 (50)	西浦町東		南雲 秀夫 (57)	本屋敷
第2選挙区 (定員3人) 中条地区	須藤 英雄 (49)	中条島		高橋 定利 (61)	倉俣
	阿部三代繼 (74)	東枯木又		小柳 由夫 (56)	如来寺
	金子 武司 (63)	四日町新田1		渡邊 富喜 (38)	高道山
第3選挙区 (定員4人) 吉田・下条地区	柳 則夫 (69)	吉田山谷		大川 富雄 (52)	重地
	野上二三夫 (60)	高島1	村松 竹一 (72)	儀明	
	山田 清吉 (64)	新光寺	関谷信一郎 (52)	松代	
	関 由昇 (67)	上新田2	樋口 繁勝 (59)	田野倉	
第4選挙区 (定員3人) 水沢地区	佐藤三代治 (66)	当間	柳 幸雄 (67)	犬伏	
	富井 良平 (57)	水沢2	米持 熊夫 (57)	室野	
	金澤 和宏 (60)	土市1	柳 善雄 (61)	太平	
第5選挙区 (定員9人) 川西地区	大嶋 一夫 (57)	新町新田	高橋 清一 (62)	天水島	
	数藤 昭夫 (63)	沖立	村山 幸夫 (46)	坪野	
	金子 守 (52)	上野	相沢 成一 (60)	水梨	
	中村伊勢男 (68)	坪山	高橋清一郎 (61)	湯山	
	高野 敏夫 (58)	室島	村山 重雄 (58)	浦田	
	中村 庄平 (55)	大白倉	柄澤 和久 (53)	J A十日町	
	平野 啓介 (67)	東善寺	児玉 孝夫 (67)	魚沼農業共済	
	滝井 保 (62)	野口	北村 公男 (63)	土地改良協会	
	山田 敬一 (61)	仁田	庭野レイ子 (63)	市議会	
		高橋 信雄 (71)	市議会		
		若井 君男 (56)	市議会		
		重野 和子 (74)	市議会		

市長が選任する委員

知人で第3回大地の芸術祭の参加作家である東京藝術大学の山本浩二さんと同大の学生とともに「ミニ大地の芸術祭」として、新たな趣向を加えて七夕まつりに加わっています。今年にはさらに、同じく大地の芸術祭参加作家である長谷川仁さんのワークショップと池田光宏さんの映像インスタレーションも実施されました。駅通りでは、平成18年に「TMO統一景観形成モデル事業」を取り入れ、翌19年も駅通り単独事業として地域にある資源を生かした地域づくりに取り組んでいます。テーマは、「駅通り『和』のまちづくり」。歴史や伝統文化に沿い、和風、和合、和みキーワードにして、町内外の交



「GO.FLIGHT」の会事務局長 西野 和之さん

平成15年の第2回大地の芸術祭で、林剛人丸さん(写真左)が駅通りで作品を出展したことをきっかけに、町内に事務局を結成してバック

流を図ろうと、町内に専門委員会を立ち上げました。コーディネートには、大地の芸術祭を縁につなごうのある林さんを迎え、筑波大学の蓮見孝教授の協力を得ながら事業計画を策定し、町内ぐるみでまちおこしを実践。その一つとして、「チンコロ」をイメージしたロゴマークを作成しながら景観整備に活用しました。大地の芸術祭をきっかけに、地域住民に作家を加えた新たな視点でまちづくりが行われています。



長岡市出身の溝口政子さんデザインの「チンコロ」のロゴマーク

2008年 夏の特別企画展  
**森を支える小さな戦士**  
 ～落ち葉の下のいきもの展～  
 9月15日(敬老の日)まで開催中



土の中は小宇宙! 森を歩くその足の下には、なんと数万もの小さな虫たちが落ち葉を食べながらひっそりと暮らしています。大きな森も、私たちも、この小さな虫たちに支えられて生きているのです。知られざる土の中の世界を、科学とアートとびっくり体験を交えて紹介します。

- 開館時間：午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
  - 休館日：火曜日休館(火曜日が祝日の場合は翌日休館) ※8月は無休
  - 入館料：大人500円 小・中・高生300円  
 小学生未満無料(団体割引あり)
- ※市内小・中学生及び身体障がい者など無料

**世界のクワガタ+カブトムシ展**  
 8月31日(日)まで開催中

ページ <http://www.daininger.jp/>

「大事なものを」世界に自慢  
 ダイジנגアープロジェクト

キョロロでは、ICT(情報通信技術)を活用した地域振興にも取り組んでいます。その一つが「ダイジングアープロジェクト」。市民一人ひとりが大切にしているもの、「だいじんがあ」を集め、その思い入れやPRポイントをネット上の地図に掲載しています。地域そのものを売り込む戦略で、生き物や遺跡、美しい景観などさまざまなものが十日町市の魅力となつて世界に伝えられています。だれでも参加でき、常に情報を更新しています。皆さんも参加してみませんか。

ダイジングアープロジェクトホームページ

**第15回 里山学会**  
**土から地球を考える**  
 ～土壌動物の多様性と役割～

- 日 時：8月9日(土) 午後3時30分～6時30分
- 場 所：キョロロ
- 参加費：無料
- 内 容：講演「地面は土壌動物の糞でいっぱいだ!」  
 講師：金子信博氏(横浜国大教授)

**キョロロ入館料減免のお知らせ**

次の人は、入館料が無料になります

- 市内小・中学生
- 身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳のいずれれかを持参した人及び、1人につき介助者1人

(期間)平成21年3月31日(火)まで

自然を遊べる  
**「森の学校」キョロロへおいでよ**

平成15年の「第2回大地の芸術祭」で松之山地域の拠点として開館した「森の学校」キョロロ。建物本体が芸術作品であるとともに、地域の自然をふんだんに蓄えた教育研修施設です。キョロロには、昆虫や植物のデータがいっぱい。この夏休み、里山の自然を学びにキョロロへ行こう。

問合せ：十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ  
 ☎595-8311 <http://www.matsunoyama.com/kyororo/>

越後松之山「森の学校」キョロロ(作：手塚貴晴+由比)

大きなヘビが頭をもたげたように、茶色い建物が見る見る中央にたたくていきました。全身が雨や雪に強い鉄板でできていて、サビついた色が周りの緑や空の色を引き立たせます。「鉄板が伸び縮みして、まるで生きているように夏と冬では20cmも大きさが違うんです」とキョロロの不思議を話す昆虫博士の永野昌博さん。

キョロロは、周囲の須山地区が、美人林を始め野鳥や山野草の宝庫であり、また、市の名誉市民で日本の昆虫学の普及に努めた志賀卯助さんが松之山出身で、志賀さんの標本を展示することなどを目的に、大地の芸術祭の作品として建てられました。曲がりくねった形は、以前あった田んぼのあぜをかたどったとも言われています。

**キョロロが目指す**  
**自然を見つめた地域づくり**

キョロロは里山科学館として、大地の芸術祭作品の展示や志賀さんが集めた世界のチョウのコレクション約3,800点を中心に、松之山の自然が分かる動植物や生活・文化などの情報を常に見ることが出来ます。また、市民・大学・民間企業などとともに地域の宝を研究し、その宝を教育・体験活動・里山保全・産業などへ幅広く活用して、今までにない地域づくりを目指しています。

**昆虫博士 永野昌博さん**

学芸員 工学博士  
 1974年福岡県生まれ  
 専門：昆虫、魚、は虫類など

夏休みミニ講座 **昆虫博士といっしょに**  
**昆虫探しに出かけよう!**

クワガタ・カブトムシだけが昆虫じゃないぞ。ガだつてアブだつて立派な昆虫の仲間。せつかくの夏休み、クワ・カブだけじゃなく、身近な昆虫にも目を向けてみよう。そこにはいろんな不思議と感動が待っているぞ。今回は、身近にいるけど、あまり知らない虫をいかにして捕まえるかを伝授します。



**新種の昆虫発見**  
 名前に地名を入れた

知っているようで知らないのが地元の自然。キョロロは地域の未知なお宝を見つけるため、昆虫や植物など専門の知識を持った学芸員や研究員が研究活動を続けています。「林には無数の生き物が住んでいます。まだ名前もついていないものも多いんです」と話す永野さん。永野さんも3年前に、全長0.9ミリメートルの新種の甲虫を発見しました。それには、松之山の名前を取って「マツノヤマヒメコケムシ」と名付けられました。

**市民の知識を生かした活動**

地域の知識を集め、研究やまちづくりを生かすために地元市民との協働活動も行われています。

●アカシヨウビンの森づくり  
 旧松之山町の町の鳥で、その鳴き

**「松之山自然友の会」がインストラクターとなり、参加者とともにキョロロ周辺の野山を回り季節の草花調査も行っています。調べた草花は、キョロロの森の花カレンダーや花マップに記録され、年間をとおして地域の魅力を伝えていきます。**

また、キョロロは教育活動の一環として、地域の自然を生かした小・中学校の総合学習・自由研究の支援や環境教育も行っています。

まず、簡単なのが、落とし穴トラップ。方法は、プラスチックカップの口が地面と同じ高さになるまで埋め、2、3日そのまましておけばOK。たったこれだけで地面を歩く虫をけっこう捕まえることができます。さらに、このコップの中に砂糖水や焼酎、とり肉などいろいろなものを変えて入れると、集まってくる昆虫の種類も違ってきて楽しさ倍増です。ぜひともお試しあれ。

《落とし穴トラップ法》



設置した落とし穴トラップ。地表面と同じ高さになるのがコツだ



とり肉を入れたトラップで捕まえられた昆虫たち(ヨツボシモンシデムシ、クロシデムシ、エンマコガネ)

つかまえたら標本にしよう。キョロロでは、標本づくりを教える体験プログラムを実施中。19ページを見てね!

# 市議会・地域協議会で懇談 協働のまちづくり

十日町市の協働のまちづくりへの取り組みがスタートして3か月あまり。まだまだ「何をどんな形でやるのか分からない」という声も多く聞かれます。6月30日(月)には、市議会全員協議会での協働のまちづくり懇談会と、地域協議会関係者を対象とした協働のまちづくり学習・懇談会が開催され、それぞれ活発な意見交換が行われました。

## 市の押し付けにならないように

**Q1** 市と県、市と市民、市と国との協働になるのではないか。

**A1** 国・県は、協働の担い手というよりは支援者と認識。あくまでも市民と市の協働を考えたい。

**Q2** 市民と市が同レベルの意識にならないと協働は成り立たないのではないか。市の押し付けにならないか。

**A2** 少し時間がかかって遠回りでも、積み上げ方式でじっくりと市民と職員の意識の共有を図っていき

市議会全員協議会では、田口市長のあいさつに続いて市のステツプアップ委員で山口大学大学院教授の内田文雄氏と、国土交通省地域振興アドバイザーの寺川重俊氏が協働のまちづくりの考え方について講演。旧川西町の女性グループの活動や熊本県内の住民中心の公園づくりなど実例をあげながら、十日町市は十日町市流の協働のスタイルを築いていくことが大事で、市議会も積極的に関わってほしいと提案しました。

これを受けて、活発な意見交換が行われました。主なものを抜粋して紹介します。

**Q2** モデル事業はすべての地域協議会のもを取り上げるのか。また、

要。市民団体ヒアリングやモデル事業の検討の過程で、地区の状況に応じた役割分担をみんなで考えたい。



行政主導で決めるのか、あるいは地域協議会で検討するのか。

**A2** 市民団体ヒアリングや職員と市民のプロジェクトチームでの検討を積み上げていく過程で、モデル事業が浮かび上がってくる。市が一方的に決めることはないし、地域協議会単位に割り振られるわけでもない。あくまでも協働のまちづくりを実践するうえで「モデル」としてふさわしいものを選定・立案することになる。数も絞られたものになる。

行政主導で決めるのか、あるいは地域協議会で検討するのか。

**A2** 市民団体ヒアリングや職員と市民のプロジェクトチームでの検討を積み上げていく過程で、モデル事業が浮かび上がってくる。市が一方的に決めることはないし、地域協議会単位に割り振られるわけでもない。あくまでも協働のまちづくりを実践するうえで「モデル」としてふさわしいものを選定・立案することになる。数も絞られたものになる。

## 市議会総務委員会 協働を学ぶ

7月8日(火)から9日(水)にかけて、市議会総務常任委員会(涌井充委員長)の行政視察が行われ、委員と随員職員合わせて10人が先進地である3市の取り組みを学びました。

上越市では、高齢化集落のヒアリング調査結果とその後の対策、富山県魚津市では、コミュニティモデル地区に担当職員を配置して地域自治を進める取り組み、また福井市では、地区の実情に合わせた支援プランを用意するまちづくり事業についてそれぞれ説明を受けました。そのうえで、当市の現状なども含めて意見交換し、理解を深めました。



い。そのために行う。

**Q3** 協働で市民は何を得るのか。一定の団体などがメリットを受けるようなことにはならないか。さまざまな格差は解消されるのか。

**A3** いろんな考え・いろんなニーズに一律な対応で満足を得ることはできない。きめ細やかな対応をしていくことが大事。協働ですべてを解決できるとは思わないが、みんなが納得したうえでものごとを進めることは、その一歩となりうる。

## まず石を投げてみよう

**Q4** 市民の協働レベルは相当高い。職員の意識改革が重要で、行政主導で協働を進めても説得力がない



のではないか。市民ニーズの視点から入ることが大事だ。

**A4** 市民ニーズに沿ってやってきたい。今は市民と市役所の間にはバリエーションがあるといわれているが、これを取り払うためにも職員研修を含めて進めたい。行政主導というが、だれかが石を投げなければ水面に波は生まれぬ。まず始めて、みんながいつしよに幸せ感のあるまちをつくりたい。ぜひご協力を。

11の地域協議会から45人が参加した協働のまちづくり学習・懇談会でも活発な議論が展開されました。

## 振興会と協議会のあり方は

**Q1** これまで地区のことは振興会がリーダーシップをとってきた。古くからある振興会と新しい振興会でも温度差があり、地域協議会のあり方もよく見えていない。協働のまちづくりでそれぞれの役割を明確にできるのか。

**A1** これまで行ってきた取り組みを基本に個々のあり方を考えていきたい。今までどおりで良いのであればそのままでもいいし、変えていくのであれば仕組みを考えることが必要

## 「何を」ではなく「どう」やるか

**Q3** 協働のまちづくり推進指針の策定には時間がかかるようだが、行政がやること、地域がやること、協働でやることを早く決めて、早期に指針策定できないか。

**A3** 「何をやるのか」ではなく「どうやるのか」を検討するのが今回の指針づくり。結果ではなくプロセスが重要で、現状・将来展望をふまえて、多くの人たちの意見や思いを集めて形にしていこう。職場や担当などによってブレない「羅針盤」としての指針づくりには、それなりの時間とプロセスが必要。

## 職員プロジェクトチーム発足!

7月1日(火)、協働のまちづくり職員プロジェクトチームが発足しました。「やりませんか!」という募集に応じた顔ぶれは、20代から50代までの21人。「協働はまちづくりに不可欠。職員の先導として力を発揮してほしい」と市長の訓示を受けた後、いささか緊張しながらも、参加の動機や期待することなどをそれぞれ述べました。

7月15日(火)には、ワーキングを開始。内田文雄氏と寺川重俊氏を講師に、市民ヒアリングの進め方などについて演習形式で研修しました。今後、グループ編成をして、市民活動団体のヒアリングを進めていきます。



■問合せ 総合政策課協働のまちづくり推進室 ☎7577-3693 (内線237)



「なかさと交流会」は18年前（平成3年）、当時の中里村と沖繩本島の西側にある沖繩県仲里村（現在は「久米島町」とが「なかさとむら」として）とが「なかさとむら」同士で友情の輪を広げ、人材育成や異文化交流を目的に始まりました。気候風土の全く違う2つの地域。夏は中里地域の児童が久米島町を、冬は久米島町の児童が中里地域を訪



35回目となる今回のなかさと交流会は、7月3日（休）から7日（月）にかけて行われました。

れ、ホームステイで家族ぐるみの交流を深めています。

●あつという間に仲良くなったよ

## 18年目の友情を確認 第35回なかさと交流

**なかさとむら通信**  
中里支所  
☎763-3111

中里地域の児童14人は、沖繩県那覇空港に到着後、ひめゆりの塔・平和祈念公園を訪れました。偶然にも、ひめゆり学徒隊だった語り部の人と出合い、貴重な沖繩戦の経験を聞くことができました。

2日目は、いよいよ久米島へ。同じ「なかさと」なのに、大違いの景色に児童もびっくり。児童たちは町内の各学校へ分かれて交流会に参加しました。仲里小学校では体育館で歓迎の獅子舞が披露され、幼稚園も併設された比屋定小学校では幼児も児童もいっしょになってエイサー（沖繩の伝統的な踊り）で歓迎してくれました。児童たちは昔から知っていたかのように、あつという間に仲良くなり、いっしょにエイサーを

### 思い出たくさんなかさと交流

ぼくが、このなかさと交流で心に残ったことが2つあります。

1つ目は、交流生の家族です。とても優しく、気軽に話しかけてくれました。お別れのときは、少し涙が出ました。

2つ目は、はての浜です。新潟では、あんなにきれいな海は、見られません。特に、はての浜でのジェットスキーが楽しかったです。

このなかさと交流で少し勇気が出ました。何事にも挑戦することが大切だと感じました。

山田浩登（田沢小6年、写真右）



踊ったり、体育館で元気に遊んだりしていました。そして、夕方にはホームステイ先の家族と対面。家族の皆さんの大らかさが、子どもたちの緊張をほぐしてくれました。

3日目は久米島焼でシーサー作りに挑戦。ボランティアの人や久米島の父兄の皆さんの優しい指導のもと、思い思いのシーサーを作りました。午後は海水浴へ。サンゴ礁の白い砂浜、真っ青な海、カラフルな熱帯魚に中里の児童は大感激でした。久米島町をたつ日。4日間で受けた数え切れないほどの親切と、抱えきれないほどの思い出で、心身ともに成長した子どもたちは、見送りにきてくれた友だちとの再会を願いつつ帰っていききました。

**まつだいたい**  
松代支所  
☎597-2220

## 今年の夏は「怪談」で涼しく！ まつだいたい農舞台の催し

- ◇シンポジウム  
**農村における「怪」と「談」**  
農村に伝えられてきた「怪」と「談」を、さまざまな角度から考えます。  
●日時 8月9日(土) 午後5時30分～7時  
●会場 まつだいたい農舞台  
●参加費 大人1,000円、小・中学生800円※企画展入場料込み
- ◇ワークショップ  
**モノノケカンコウのスズメ**  
**日本全国妖怪伝承地&妖怪物産巡り**  
日本全国の妖怪伝承地や現地で売られている妖怪玩具を紹介。  
●日時 8月10日(日) 午後1時30分～3時  
●会場・参加費 シンポジウム同様
- ◇座談会  
**百物語の夕べ**  
ロウソクの明かりの下での怪談会。あなたの知っている不思議な話を語り明かしましょう。  
●日時 8月9日(土)午後9時～11時  
●会場 松之山・三省地区 コミュニティセンター  
●参加費 500円（1ドリンク付）

- ◇夏の企画展（開催中）  
**越後妻有「怪と談」展**  
この地域に伝わる不思議な話をお話し、地域に息づく「怪」と、みんなで語り合う「談」にスポットを当てた企画展。光・音、文字やオブジェなど、作家によって表現された里山の神秘を楽しめます。  
●会期 10月19日(日)まで 午前10時～午後5時（8月は午後6時まで）  
●会場 まつだいたい農舞台  
●入場料 大人500円、小・中学生300円  
●休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）※8月は無休



蛇切丸物語（蒲生ヶ池・鼻ヶの池・野々海の池にまつわる電神伝説）

●申込み・問合せ まつだいたい農舞台 ☎595-6180

### あじさい&菖蒲まつり

7月13日(日)、あじさい&菖蒲まつりが松代城跡公園で行われ、約150人の人出でにぎわいました。このイベントは、地域の観光資源を生かし、住民が楽しみながら活性化に結び付けようと昨年からはじめられた地域住民手作りのお祭りです。

城跡公園内の10,000本の花菖蒲と5,000本のアジサイの花はちょうど見ごろを迎え、辺り一面が花の香りに包まれていました。広場では、豚汁が無料でふるまわれ、訪れた人たちは昼食や小宴を楽しみました。松代区長の中村昭次さんは、「今年は雨が少なくあじさいの手入れが大変でした。このイベントもまだ知らない人が多いので、たくさんの人から来てもらえるように工夫して盛り上げていきたい」と話していました。



### 松代の自然 ④

#### キクバオウレン

自慢にはなりません、わが家の裏は世界一雪解けが遅いと思えます。冬中の屋根の雪を落とすとした山が5メートルを超え、日当たりが悪いからです。そんな雪をつついてみると、排水溝の温度で空洞になった石垣のすき間に、「キクバオウレン」というキンポウゲ科の常緑多年草が花を咲かせていました。室野のある家の軒下にびっしりと植栽されていたのを一株譲ってもら



キクバオウレン

らって移植したもので、毎年生えるものの増えもしません。菊に似た葉の黄連、という意味の漢名で、根は胃腸の妙薬として昔から有名です。すっと前に、柏崎の老婆が採取に行つて、手に一つかみの黄連を握って亡くなっているのが発見されたという事故があったのを聞いたことがありません。当地に自然に生えているのは極めて少ないと思われませんが、主に杉林の中を好むようです。春の花としては、ほかの華やかなものとは違い、はかない姿形のもので、（文と絵 高橋八十八）



**吉田中学校 3年A組** 37

何事にも全員で協力して取り組む3年A組の学年目標は、『全力疾走！ Step and go!!～元気があれば何でもできる☆19仔01で思い出を～』。昨年の60周年記念式典での合唱では、持ち前の団結力で、一番人数が少ないながらも一番高い評価を得ました。「だれか」じゃなく“自分”がやる！という強い気持ちで全校生徒を引っ張っている頼もしい19人の仲間たちです。



太田祐貴さん・島田芽衣さん——女子の方が人数が多くて男子はちよつと寂しがつています。でも団結力には自信あり！6月の「ニコニコキャンペーン」では、3年生が中心になって全校生徒でさまざまな取り組みを行いました。全校で一番少ない学年なので、下級生をまとめるのは大変ですが、みんなに責任感が出てきたので、この調子で頑張っていけます。小林麻稚先生——発想力とノリの良さがバググン！本人たちはいたって真面目なんです。何を企画するにもすごく想像力が豊かで、いつも驚かされます。人数が少ないので、最高学年としての負担は多くなっていますが、一人ひとりがそれに向き合える力を持っています。何より自分たち自身が楽しむというスタンスを大事にしていてほしいですね。

# おーい！ 昔

## 「竜の尻尾と河童の爪跡」の巻 (浦田)

今からずーっと昔のこと、浦田の里は一面が川とも沼ともつかず、辺り一帯に葦原が広がっていました。ここには、巨大な竜、浦田の主がすんでいました。

おだやかな日和のある日、一人の村人が「主どんなんか、おつかなくねーぞー」と言いながら沼のほとりを歩いていました。そのうちに、何かぐにゅつとするものを踏みつけました。「まさか、主どんじや…」と思った瞬間、一天にわかにかきくもり、耳をつんざくような雷とともに滝のような豪雨が降ってきました。

この主は、野々海池の主の娘に求婚をしましたが断られたところでした。それでもあきらめきれず、娘が唐の国の太湖へと嫁ぐ姿を一目見ようと10キロ以上離れた信濃川の葦原(辰の口)まで首を伸



ばし、のぞき見をしていたところだったのです。そんなところで尻尾を踏んだのですから大変です。主は怒って7日7晩雨を降らせました。村人は天を仰ぎ地に伏して許して

請いましたが、主は許してくれませんでした。ところが8日目の朝、空が急に明るくなり天から声が聞こえてきました。「悪竜め、懲らしめるために讃岐の沼につないでおいたのに、逃げ出してまた悪事をはたらいてい

たな。もう許さんー」。その声が終わらないうちに天から大岩が降ってきて竜の頭に当たり、竜は息絶えました。

村人は、「こら讃岐の金毘羅様が助けてくれたんに違ひね」と大岩の上にお宮を建て、朝に夕になすやきゅうりのお供えをしてお参りしていました。ところが、いくらお供えをしてもすくなくなりました。村中の畑でなすやきゅうりが食われてしまうようになりまし

た。村では、二度と悪いことが起らないようと、金毘羅様の隣に阿弥陀様をまつりしました。ときは過ぎ、阿弥陀堂は室野に移されましたが、今も金毘羅様にお参りする人は絶えません。

## エコドライブの「こつ」 — 発進時 —

- ①発進時は、ブレーキから足を離したら、一呼吸おくつもりでゆっくりとアクセルに足を乗せます。完全に停止している状態からの発進が一番燃料を使いますので、アクセルは徐々に踏み込み、なめらかに加速しましょう。
- ②目標とする速度に近付いたらアクセルの踏み込みを緩めて、無駄に加速することがないように注意しましょう。
- ③発進時には、2～3台先に止まっている車の動きや、交差する道路の信号の変化に注意して、出遅れないようにタイミングを計りましょう。



## 発進時は一呼吸おいてから

市街地では、走行中に消費する燃料の約4割が発進に使われます。今回は、無駄なく、迷惑にならない発進の「こつ」をお知らせします。



典拠：社団法人自動車連盟

## なげも、やまも



### 日本一の環境保全都市に

今日地球は、悲鳴を上げています。毎日毎日、南極や北極の永久氷河の解け崩れる様子や、アフリカなど大陸での干ばつ被害の様子がテレビで放映されています。さらには、南太平洋の島国ツバルは近い将来水没してしまうと言われています。

地球温暖化の根源は、すべてわれわれ人間の今までの生産消費活動によるものです。この危機感から先般の洞爺湖サミットでも主要議題になりましたが、残念ながら各国事情によりしっかりとした解決の方向付けには至りませんでした。私たちが効率や利便性を追い

求められています。それが「循環型社会の構築」です。「地産地消」「プラスチックゴミの減量」「廃木材のペレット燃料化」「レジ袋の削減」「生ごみのたい肥化」「身近で買える運動」など…。すべて私たち一人ひとりの一つ一つの行動の積み重ねから始まります。さらには、森林保全もあります。ありがたいことに、十日町市には他に先駆けてすばらしく環境民度の高い市民・企業・NPOがあり、それらを実践しています。とてもうれしく思っています。私としても応援していきたいです。

市役所も小さなことではありますが、職員の手洗い運動や、レジ袋の削減などの取り組みを始めています。私たちがもう一度生活を見直して、やれるところから行動していきたいでしょう。たとえば、近くの買い物は車を使わない、冷房の設定温度を1度上げる、シャワーや歯磨きのときは節水を心がけるなどいくらでもあるような気がします。そして日本一の環境保全都市を築き上げようではありませんか。



### 内閣総理大臣安全功労者表彰（交通安全）

市交通指導員として活躍する中澤幾太郎さん（四日町1・72歳）が、7月2日付内閣総理大臣から安全功労者表彰を受けました。安全功労者表彰は、国民の安全の確保について顕著な功績をあげた人を表彰するもので、今年は24の個人・団体が表彰を受けました。中澤さんは、昭和48年に交通指導員として就任以来35年間、幼児交通安全教室や小・中学校の自転車教室などの指導に率先して携わってきたことが認められました。「事故が多いのは時間のゆとりがなく、安全確認を怠るからだと思います。高齢になると自分では分かっているつもりでも体がついていかず、事故を起こすことがあります。夜間の外出は避け、信号機のある横断歩道を渡ってほしいですね」と話していました。

tokamachi topics

### 国宝出土25周年記念の集い

中条笹山で国宝火焔型土器が出土したことを記念して、笹山縄文倶楽部（岡田稔代表幹事）の「国宝出土25周年記念日の集い」が、7月6日（日）、笹山遺跡で行われました。笹山縄文倶楽部は笹山遺跡の活用について検討してきたメンバーが、楽しみながら国宝のことを考えようと結成したもので、この日は竹内市博物館長の講話のほか、五十嵐正子さん（新潟市）とオカリナくづの皆さんのオカリナの演奏などで、遠い縄文の昔に思いをはせていました。



### 第27回十日町小唄日本一優勝大会

7月6日（日）、第27回十日町小唄日本一優勝大会がクロス10で開催されました。市内のほか関東や三重県などから出場した98人が、自慢のノドで十日町小唄日本一の座を競い合いました。少年少女の部は山下京香さん（津南町・12歳、写真右1）、60歳未満の部は榎井フサ子さん（燕市・58歳、写真左2）、60歳以上の部は高橋幸子さん（新潟市・61歳）がそれぞれ優勝し、榎井さんが総合優勝を果たしました。榎井さんは、「声帯を痛めてから8年間歌えませんでした。声の調子が良くなったら、まずこの大会に出ようと心に決めていました。優勝できてうれしい」と喜びを語りました。会場に詰めかけた約400人の観客は、見事な歌声を披露した出場者に大きな拍手を送っていました。

tokamachi topics



このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112内線213）へ、気軽にお寄せください。

問合せ  
● 広告掲載事業について  
財政課財政係  
☎757-3114 FAX：752-4635  
● 広告の募集について  
指定広告代理店 ㈱アイプランニング  
本社営業部（長岡市）営業企画室  
☎0258-21-2842  
FAX：0258-21-2847

市役所の庁用車に  
広告を掲載しています

市では、昨年度から財源の確保の一環として、市が使用する封筒や庁用車などへの広告の掲載を行っています。

今回、庁用車4台への広告（㈱フラワーホーム1台、㈱植木組3台）が決定し、7月8日（火）から掲載を開始しました。掲載期間は12か月間です。

引き続き、庁用車への広告を募集しています。広告掲載を希望する場合は、指定広告代理店に連絡してください。



### 天上の楽園へご招待 小松原トレッキング

7月7日（月）、十日町市の南端に位置する小松原湿原を目指すトレッキングツアーが行われ、遠くは兵庫県から来た人や自然観察員など29人が参加しました。ときおり雨が降る中、参加者たちは葉っぱのトンネルのようなブナ林を登り、湿原へ。標高が上がるにつれ、オオシラビソやコメツガ、ダケカンパといった亜高山帯樹木が多くなり、湿原内では池塘と呼ばれるいくつもの池の周りにワタスゲが揺れ、ヒメシャクナゲが小さな桃色の花を咲かせていました。参加者はときどき足を止め、観察員の解説を聞いて珍しい植物をじっくり観察しながら、大自然を全身で楽しんでいました。



### キナーレ5周年イベント

7月5日（土）6日（日）、キナーレ開館5周年記念イベントが越後妻有交流館キナーレで行われました。両日とも明石の湯入館料が割引になるなど、たくさんの方が温泉を楽しんでいました。震災復興イベントとして行われた6日（日）のリンリンリンでは、多くの露店が開かれ、子ども向けのゲームを楽しむ親子連れでにぎわいました。特設ステージでは、地元保育園児による演奏やお笑いタレントのゆうたろうさんやT.A.I.G.Aさんのものまねライブが行われました。

# 第59回 新潟県消防大会が 十日町市で開催されます

新潟県と新潟県消防協会主催による第59回新潟県消防大会が、8月3日(日)に市内で開催されます。同大会が市内で開催されるのは、昭和63年に次いで3回目で、20年ぶりとなります。

大会は「県内消防の団結を強化し、消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に資する」ことを目的に、県知事をはじめ多数の来賓、県下の消防関係者約2,000人を迎えて盛大に行われます。20年ぶりに市内で開催される消防大会に、ぜひご来場ください。



日時：8月3日(日) 午前10時15分～11時30分 (意見発表・表彰式)  
午前11時50分～午後5時 (ポンプ操法競技会)  
会場：クロス10 (意見発表・表彰式)  
西小学校グラウンド (ポンプ操法競技会)  
内容：意見発表者 十日町地域消防本部 藤ノ木隆司、十日町市消防団 佐藤広樹  
ポンプ車操法の部……十日町市消防団十日町方面隊第5分団  
小型ポンプ操法の部……十日町市消防団松之山方面隊第3分団、津南町消防団第5分団

問合せ 十日町地域消防本部総務課消防団係 ☎757-1556 (内線224)

## 新潟県消防救助技術大会2部門 で優勝！全国大会出場へ

消防救助技術の正確性やタイムを競う第25回新潟県消防救助技術大会が7月2日(水)、新潟市消防局訓練所で開催されました。県内18消防本部から約300人が参加した今回の大会では、4種目で全国大会、3種目で東北地区指導会への出場をかけた競技が行われました。十日町地域消防本部からは全7種目にエントリーし、全国大会出場選考の「ほふく救出」、「ロープ応用登はん」の2種目で優勝。全国大会への出場を決めました。ほふく救出のリーダーを勤めた中村裕也さん(本署第3小隊消防副士長・32歳)は、「安全・確実を目標に訓練してきました。全国大会でも頑張りたい」と話していました。



左上から「ほふく救出」で優勝した中村裕也さん、小林徳明さん、佐藤正人さん、左下から「ロープ応用登はん」で優勝した春日敏明さん、山賀洋平さん

### GUIDE

お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111

#### 第54回原水爆禁止 十日町市民大会

●日時 8月6日(水)午前8時～8時30分 ●会場 キナーレ平和の火前 ●問合せ 原水爆禁止十日町市協議会事務局(生涯学習課内 ☎757-8918)

原爆が広島に投下された8月6日午前8時15分・長崎に投下された9日午前11時02分に家庭や職場でも黙とうを捧げませんか。

#### 夏休み子ども上映会Ⅱ

●日時 ①8月6日(水)②21日(木)③23日(土)午前10時30分～午後4時 ●会場 情報館 ●入場料 無料 ●演目 ①「あしたの元気になれ」②「はだしのゲン」③「地球とよひろしまの空を」

が動いた日」(銀河鉄道999)(時間内繰り返し上映) ●問合せ 市視聴覚ライブラリー(情報館内 ☎750-5101)

#### 第22回真夏の雪まつり

真夏の雪上ゲームを楽しみます。●日時 8月14日(木)午前10時30分～午後3時(予定) ●会場 大蔵寺高原 ●内容 雪上綱引き、パン食い競走、岩魚つかみ捕りほか(参加受付は当日) ●問合せ 市観光協会松之山支部(☎596-3011)

#### 清田山自然運動公園まつり

雪のすべり台や雪中宝探しなどイベント盛りだくさん！ ●日時 8月15日(金)午前10時～午後2時30分 ●会場 清田山キャンプ場 ●問合せ 市観光協会中里支部(☎763-3168)

#### 赤十字救急法基礎講習会

詳細は問い合わせください。 ●日時 8月17日(日)午後1時～5時 ●会場 松代総合体育館 ●受講資格 満15歳以上で全日程(4時間)に参加できる人 ●定員 先着30人 ●受講料 1,500円(教材代、保険料) ●申込み・問合せ 8月7日(木)までに赤十字安全奉仕団十日町

分団事務局(市社会福祉協議会内 ☎750-5010)

#### キナーレの歴史館 とおかまち伝統的工芸品展

明治以降の各時代に制作された明石ちぢみを展示します。 ●日時 7月31日(木)～8月31日(日) 午前10時～午後5時 ●会場 キナーレ ●入館料 大人300円、中学生以下無料 ●定休日 毎週水曜日 ※8月13日は開館 ●問合せ キナーレ(☎752-0117)

#### 第5回渓流釣り教室

初心者対象の釣りの教室です。 ●日時 8月10日(日)午前9時～正午(8時30分受付開始) ●会場 清津川フレッシュパーク ●参加費 一般1,300円、中学生以下無料 ●持ち物 釣り道具一式 ※えさなど現地販売あり ●問合せ 中魚沼漁業協同組合(☎763-3012)

#### わたしの主張08 十日町・中魚沼地区大会

●日時 8月8日(金)午後1時30分～ ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ●問合せ 十日町地域振興局健康福祉部(☎757-2400)

### 博物館 平成20年度 夏季特別展 伊達八幡館跡出土品 県指定文化財指定記念 十日町市の中世遺跡 —発掘された集落・居館— 期間：8月12日(火)～9月15日(敬老の日)

市内には、国宝・火焰型土器群が出土した笹山遺跡など縄文時代中期の遺跡のほかに、中世の遺跡も数多く存在します。特別展では、市内出土の中世遺物とともに、伊達八幡館跡出土品の中でも優品といわれる銅製品(管耳瓶・双耳壺・燭台・錫杖頭)の関連資料として、県内出土の銅製仏具を紹介します。

●開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)  
●入館料 一般300円、中学生以下無料 ※団体割引あり(20人以上)  
●休館日 毎週月曜日 ※9月15日は開館

【記念講演会】「唐物からみた中世人の生活と信仰」  
●日時 9月6日(土) 午後1時30分～3時30分  
●会場 博物館 ●参加費 無料  
●講師 久保智康氏(京都国立博物館工芸室長)

●問合せ 博物館 ☎757-5531

#### 講演会「あなたのエネルギーの使い方」

●日時 8月3日(日)午後1時30分～4時(開場1時) ●会場 情報館 ●入場料 前売り1,000円(当日1,200円)、中学生以下無料 ●講師 田中優氏(未来バンク事業組合理事長)  
●チケット取扱い 田中新聞店、(株)キジマほか ●問合せ 滝沢(☎768-2816)

#### チャリROCK

大自然の中で多彩な音楽を楽しむイベントです。 ●日時 8月23日(土) 第1部 午後3時～9時(開場1時) 第2部 午後10時～翌午前5時 ※18歳以下は第2部への参加・午後10時以降の入場ができません ●会場 結いの里 ●入場料 大人前売り2,000円(当日2,500円)、中・高生1,000円、60歳以上・小学生以下無料 ●内容 第1部 高校生によるゴスペル、地元バンドの演奏、よさこいなど 第2部 県外アーティストやDJによるライブなど ●チケット取扱い 市内音楽関係店ほか ●問合せ 金沢(☎080-6639-4703)

「ふるさとをください」上映会

精神障害者共同作業所立ち上げを題材にした映画です。日時・会場 ①8月30日(出津南町文化センター(津南町)) ②31日(日)千手中央コミュニティセンター(午後1時30分)3時30分と午後4時~6時 ●入場料 一般前売り1,000円(当日1,200円)、高校生以下500円 ●チケット取扱い あおぞら、あんしんほか ●問合せ 宮内(☎750-7180)

「越後奥三面一山に生かされた日々」上映会

午後5時から姫田忠義氏(民族文化映像研究所所長)の講演会も行います。詳細は問い合わせください。 ●日時 8月2日(土)午後2時30分(開場2時) ※要予約 ●会場 浦田交流体験館 ●入場料 一般1,000円、高校生以下無料 ●予約・問合せ 木暮(☎596-3969)

市芸術協会 第18回美術鑑賞ツアー

富山県の「富山県立近代美術館」と石川県の「金沢21世紀美術館」をバスで巡ります。 ●日時 8月31日(日)午前6時30分(日帰り) ●参加費 1人1,000円(当日徴収) ●定員 90人 ●申込み 8月12日(火)までに、申込書(申込み先に配置)か郵便はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・同じバスに乗りたい人の名前を記入し〒948-0022十日町市学校町1中央公民館内「18回美術鑑賞ツアー」係に提出 ※芸術協会会員は「芸術協会」と記入 ●問合せ 市芸術協会事業部・宮澤(☎758-2965)

なごみの家、あんしんの手作り作品を販売します

●日時 8月11日(月)午前9時~正午・なごみの家、午後1時~3時・あんしん ●会場 ジャスコ十日町店 ●問合せ ジャスコ十日町店(☎752-0033)

GUIDE 募集

十日町市体育協会 パート職員募集

20年9月1日付け採用のパート職員を募集します。 ●募集人数 1人 ●応募資格 昭和40年4月1日以降生まれで、スポーツ

福あかね会職員募集

21年4月1日付け採用の職員を募集します。 ●募集職種・人数 ①介護職員3人 ②事務員1人 ●受験資格 自動車免許を有する人 ①介護福祉士資格を有する人 ②労働者 ③あかね園 ●1次試験 9月21日(日) ●申込み・問合せ 9月7日(日)までに、申込書(問合せ先に配置)・卒業証明書などを添えて特別養護老人ホームあかね園(☎768-4565)

放送大学10月入学生募集

放送大学では、20年度第2学期(10月入学)の教養学部生・大学院生を募集しています。 ●出願締切り 8月31日(日)(必着) ●資料請求・問合せ 放送大学新潟学習センター(☎025-228-2651)

「家庭の日」あったかほのほの写真募集!

「家庭の日」カレンダーに掲載する家族の写真を募集します。 ●応募資格 県内在住者 ●応募要綱 ①1判までの写真で2人以上が写ったもの ※応募は

時 8月31日(日)午前6時30分(日帰り) ●参加費 1人1,000円(当日徴収) ●定員 90人 ●申込み 8月12日(火)までに、申込書(申込み先に配置)か郵便はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・同じバスに乗りたい人の名前を記入し〒948-0022十日町市学校町1中央公民館内「18回美術鑑賞ツアー」係に提出 ※芸術協会会員は「芸術協会」と記入 ●問合せ 市芸術協会事業部・宮澤(☎758-2965)

むし歯のないよい歯の子

6月の3歳児健診を受けた子36人

Table with columns: 住所, 保護者, 名前, 読み仮名, 住所, 保護者. Lists names and addresses of children with no cavities.

※保護者の承諾を得て掲載しています

十日町おまつり「明石万灯」 「大民謡流し」参加団体募集

●日時 8月25日(月)午後7時~8時40分(予定) ●申込み・問合せ 8月1日(金)までに、明石万灯・十日町商工会議所(☎757-5111)・民謡流し市観光協会十日町支部(☎757-3345)

福十日町福祉会職員募集

21年4月1日付け採用の職員を募集します。 ●募集職種・人数 ①介護職員3人 ②事務員1人 ●受験資格 ①介護福祉士資格を有する人(21年4月取得見込み含む) ②パソコン(エクセル)操作ができる人 ●勤務場所 当法人が運営する施設 ●申込み・問合せ 8月18日(月)までに

公営住宅入居者募集

●募集期間 7月28日(月)~8月11日(月) ※入居資格などの申込み

森のフォーラム 参加団体募集

子ども会やPTA行事として参加しませんか。秋のブナ林でオカリナ演奏や自然観察会を行います。 ●日時 9月23日(秋分の日) 午後1時~4時 ●会場 当間高原リゾート ●申込み・問合せ 8月22日(金)までに観光交流課(☎757-3100)

GUIDE 健金 保年

4月~7月分の児童扶養手当を振り込みます

児童扶養手当は、離婚などにより父と生計を同じくしていない児童を養育している母など(養育者)に支給されます。4月~7月分を8月11日(月)に振り込みます。 ●手当額 受給者により異なるので証書で確認してください ●問合せ 市民生活課年金係(内線167) または各支所市民課

ひとり親家庭等医療費受給者証更新のお知らせ

ひとり親家庭等医療費受給者証の交付を受けている人は、毎年更新の手続きが必要です。手続きをしないと、医療費助成が受けられなくなる場合があります。更新が必要なのは、後日

GUIDE 税

7月の納税・納付

7月は固定資産税第2期、国民健康保険第4期及び介護保険料第4期の納付月です。期限(7月31日)内に納めましょう。 ●問合せ 税務課・介護国保課

GUIDE その他

8月の休館日

- 中央公民館 毎週月曜日 ※13日(水)~15日(金)は午後5時閉館
●千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日
●博物館 毎週月曜日
●情報館 毎週月曜日
●総合体育館 毎週火曜日 ※13日(水)~15日(金)は午後5時閉館

Table with columns: 期日, 時間・テーマ. Lists activities for 'Mori no Gakko' Kyorokko program in August.

- 松代総合体育館 毎週月曜日
●キョロロ 休館日なし
●ひだまりプール 休館日なし
●8月の国保診療所休診日
●川西診療所 14日(木)・15日(金)
●倉俣診療所 13日(水)~15日(金)
●中里歯科診療所 13日(水)~15日(金)
●室野診療所 14日(木)
●松之山診療所 15日(金)
●事業主の皆さんへ
ハローワークでは、高卒者用求人受付を6月20日から(大卒等用求人は3月1日から)開始しています。21年3月高等学校卒業予定者の雇用の確保に協力ください。求人についての詳細は問い合わせください。 ●問合せ ハローワーク十日町(☎757-2407)

●休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
3日(日)	小林内科医院	中町	752-7155
	津南病院	津南町	765-3161
10日(日)	中条病院	北原	757-3018
	石川医院	津南町	766-2061
17日(日)	富田医院	発電所通り西	761-0200
	上村病院	田中	763-2111
24日(日)	池田医院	本町西1	752-2581
31日(日)	川西診療所	高原田	768-2034

●乳幼児健診

- ◎会場…十日町保健センター
- ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）着替えやおむつなど必要なもの
- ◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる地域に応じて本庁または各支所へ連絡してください。
- ◎3歳6か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。
- ◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	28日(木)	午後1時～1時30分	20年4月生まれの乳児
10か月児健診	20日(水)	午後1時～2時	19年10月生まれの乳児
1歳6か月児健診	27日(水)	午後1時～1時30分	19年2月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	20日(水)	午前9時～9時30分	18年2月生まれの幼児
3歳6か月児健診	21日(木)	午後1時～1時30分	17年2月生まれの幼児

●離乳食教室

対象児と内容	開催日
2か月～4か月児 離乳食準備～初期	6日(水)
6か月～9か月児 離乳食中期～後期	19日(火)

会場 十日町保健センター  
 受付時間 午前9時45分～10時  
 直接会場においでください  
 持ち物 母子健康手帳・筆記用具



●県立十日町病院耳鼻咽喉科  
休診のお知らせ

担当医師が不在となるため、8月25日(月)・26日(火)・27日(水)の3日間、耳鼻咽喉科を休診します。  
 ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。  
 ●問合せ 県立十日町病院 ☎757-5566



健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁 (代表) ☎757-3111	川西支所 (市民課直通) ☎768-4957	中里支所 (市民課直通) ☎763-3121	松代支所 (市民課直通) ☎597-2221	松之山支所 (市民課直通) ☎596-2169
-------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------

▼開発されたことで自然が守られて  
 いる。と村山祐一さん。キョロロや  
 農舞台ができて山道ができ、人が里  
 山に入ることで目が向けられ守られ  
 る。何もコンクリートを張るだけ  
 はないですね。▼転作の現地確認  
 で耕作放棄田に葎が茂り、高(クズ)  
 がはびこっているのが農地を見て  
 切り拓いたころの先代の苦労を思い  
 起こしたりもしました。数年前、こ  
 のクズを役立てようと、根を掘り起  
 こし生葉にもなるクズ粉を探ろうと  
 懸命になりました。土中の岩盤にも  
 入り込む剛根を掘り、採った約3kg  
 の根からはわずかに3gしか採れず、  
 一度で挫折。新たな産産に結び付け  
 よう、なんて躍起になったのですが、  
 クズは、秋の七草  
 を楽しむくらいで  
 いいかもしれませ  
 ん。(鈴)

▼普段、和服姿の人を見る機会はな  
 かなかありませんが、祭りの多いこ  
 の季節は違います。千手観音十七夜祭  
 りが行われた16日(水)、浴衣を着た女  
 性がバスを待っているのを帰宅途中  
 に見かけました。すっきりとして涼  
 しげな姿は、暑い夏にピッタリ。目で  
 涼を感じられる、魅力的な風物詩です。  
 ▼きゅうり、なす、ピーマン、トマ  
 ト…わが家で採れた野菜が食卓に登  
 場し始めました。スーパーに行けば  
 季節に関係なくさまざまな野菜が並  
 んでいますが、やっぱり旬の時期に  
 食べる味は格別です。夏野菜には体  
 を冷ます効果を持つものが多いら  
 いので、おいしい  
 うえに夏バテ対策  
 にもなって一石二  
 鳥。旬の味をたく  
 さん楽しんで。  
 (五)



●ちびっこひろば

なかよしランド

8月は夏休みです。  
 9月2日(火)からまた始まります。  
 ●申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。  
 ●日時 7日(木)午前10時～11時  
 ●対象 乳幼児とその保護者  
 ●会場 情報館  
 ●問合せ 情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。  
 ●日時 23日(土)午後2時～3時  
 ●対象 幼児・小学生  
 ●会場 情報館  
 ●問合せ 情報館 ☎750-5100



●健康相談 保健師による相談

期日	会場	受付時間
4日(月)・18日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
5日(火)	川西支所	午前9時～11時
7日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分
8日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
	平成園	午後1時30分～3時30分
12日(火)	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
18日(月)	松代支所	午前9時～11時
22日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
25日(月)	松之山支所	午前8時30分～11時30分
	中里支所	午前9時～11時30分

※健康手帳のある人は持参してください

●こころの健康相談

不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。  
 本人でも家族でも相談できます。  
 ●日時 6日(水)午後3時～5時  
 ●会場 十日町保健センター  
 ●医師 須賀医師(中条第二病院)  
 ●申込み・問合せ  
 健康支援課成人保健係(内線126)または、十日町  
 地域振興局健康福祉部地域保健課☎757-2400

●全血献血

●期日・会場  
 5日(火) 下条公民館  
 15日(金) 市役所本庁  
 ●受付時間  
 午前10時～正午、午後1時～3時30分  
 ●問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)

●高齢者職業相談  
 おおむね45歳以上が対象です  
 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 会場：高齢者職業相談室(サンクロス十日町内)  
 ●ジョブカフェ(若者のための仕事相談)  
 おおむね30代半ばまでが対象です ※要予約  
 毎週木曜日午前10時～午後4時  
 会場：本町分庁舎 ☎757-3139

●定例行政相談  
 毎月第2金曜日午前10時～正午  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談  
 【川西地域】26日(火)午後1時30分～4時  
 会場：はあとふる川西

【松代地域】1日(金)午後1時30分～4時  
 会場：しぶみの家

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約  
 毎週木曜日午後1時30分～4時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●多重債務相談  
 電話で市民生活課環境政策室生活環境係へ要予約  
 20日(水)午後1時30分～4時30分  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●消費者相談  
 11日(月)・25日(月)午後1時30分～4時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談  
 14日(木)・28日(木)午前10時～正午、午後1時～3時  
 会場：クロス10

●女性相談専用電話  
 月～金曜日(休日・祝日・年末年始を除く)  
 午前8時30分～午後5時30分 ☎757-3701

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010  
 会場：社会福祉協議会(本所・支所)  
 時間：午後1時30分～4時  
 ▽十日町本所 毎週木曜日※14日(木)は休み  
 ▽松代支所 1日(金) ▽松之山支所 12日(火)  
 ▽中里支所 22日(金) ▽川西支所 26日(火)



チェーンで覆われたゴールにディスクを投げ込む

# 熱中 この時 夢中<sup>4</sup>

十日町ディスクゴルフCLUB

## 爽快！ ナイススロー

清津川のほとり、中里地域・芋川地内にある「清津川フレッシュパーク」。約8ヘクタールの広場は、県内でも数少ないディスクゴルフコースを兼ねた、憩いの公園。高齢者から子どもまで楽しめるニュースポーツ「ディスクゴルフ」に挑戦してみよう。

1回のゲームで18ホールを回ります。全長は約1,000メートル。清津川のせせらぎを聞きながら、ゆつくりゲームを楽しめば気分は最高



毎月第4日曜日に行われるディスクゴルフチャレンジデー。大人も子どもも楽しめます



ディスクゴルフに使う「フライングディスク」。遠くへ飛ばす「ドライバー」や近距離で正確にゴールを狙う「パット&アプローチ」などを使い分けて競技する

《問合せ》  
 代表・高橋  
 ☎ 090-1114-6150

ディスクゴルフは、ゴルフボールの代わりに「フライングディスク」を使って、専用のゴールに何投で投げ入れることができるかを競う競技です。50年ほど前にアメリカで生まれ、日本では20年くらい前からスポーツとして楽しまれるようになりました。にわかには競技人口が増えつつあるこのスポーツに、県内でもいち早くクラブを立ち上げたのが「十日町ディスクゴルフCLUB」です。清津川フレッシュパークに設置されたコースを管理している「芋川遊志の会」のメンバーが中心となつて昨年4月に設立。日本ディスクゴルフ協会公認で、現在大人から子どもまで13人が会員となっています。

同クラブ代表の高橋敏昭さん(芋川・58歳)は、「飛距離やディスクの曲がり具合をコントロールしながら投げるのがコツ。思い通りにゴールに入ると最高ですよ。家族や各団体でも楽しめるので、多くの皆さんから楽しんでほしいです」と参加を募ります。

同クラブでは、毎月第4日曜日にディスクゴルフチャレンジデーを開催して普及に努めています。参加費は無料、だれでも参加でき、フライングディスクも無料で貸し出しています。10月には第2回清津川オープンディスクゴルフ大会も開催します。芝生の広場で気分爽快。おすすめのスポートです。